

那須高等学校生 町議会を傍聴

那須町は、県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、相互に連携しながら様々な取り組みを行っています。

6月6日、7日の2日間、県立那須高等学校の1年生84名が議会一般質問を傍聴しました。

「議会を傍聴した感想」、「町議会全般についての意見」を生徒の皆さんからいただきましたので、その一部を紹介します。

(原文のままです)

議会を傍聴した生徒の感想



- ・議会の緊張感が伝わってきて、町について考える良い機会になった。
- ・子宮頸がんの予防接種は、私たち高校一年生の女子も関わってくることが分かりました。
- ・議員さんが、那須町のことをしっかり考えてくれているんだなと思いました。
- ・とても興味深く楽しく聴けました。
- ・役場では普段何をしているか分からなかったけれど、今回このような機会を経て知識や関心が持てました。
- ・少し私には難しい話でしたがとても勉強になりました。
- ・質問に対する回答がしっかりしてた。
- ・体験したことない貴重な見学をできてとても楽しかったです。聞き慣れていない言葉が飛び交わされていたので面白いと感じました。自分にも可能性があるので機会があればまた行ってみたいと思います。
- ・あまり議会や政治に興味がなかったが今回の傍聴で選挙の大切さを知ることが出来た。
- ・自分が思っていた以上に、那須高校の話をしていて好感を持てた。
- ・議会はどういう事をするかよく分かった
- ・お母さん達の負担を減らすためや子供達が楽しく学校に通うためにどうすればよいか、学校の校則の見直しなど私達が普段生活している身近なことに関わることを話し合っている議会のお話が聞けて良かったです。



町議会全般についてのご意見



- ・学生からの意見も集めて、議員さんたちに代わりに言ってもらいたい。
- ・若い議員さんや、傍聴している高校生などの意見を議会中に聞いてみたらいいと思います。そうしないと年齢層の似た考え方しか集まらず、若い人から批判を受けると思うからです。
- ・今後とも沢山のことを頑張っていってください。
- ・もう少し、深く話をしたら良いと思います！